

こんにちは! 社協です!!

ふれあいネットワーク



特集

つながり
ささえあう
みんなの地域づくり

歳末たすけあい募金にご協力ください



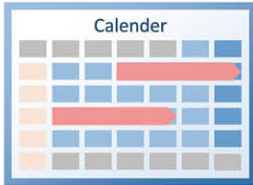
つながり ささえあう みんなの地域づくり

歳末たすけあい募金にご協力ください

歳末たすけあい運動

12月1日
～31日

社協カレンダー配布サービス



大きくて見やすい特製カレンダーを民生委員・児童委員さんを通じて配布します。(R2実績:800名)

75歳以上の
ひとり暮らし
世帯の方へ



あったか 灯油配達サービス

12月20日～1月31日の希望日に合わせ灯油をお届けします。(R2実績:541件)

歳末特別 給食サービス



歳末弁当を12月29日にお届けします。(R2実績:275食)

12月1日から全国一斉に「歳末たすけあい運動」が始まります。
穴粟市社会福祉協議会では、みなさまからお寄せいただく募金を活用し、高齢者や子育て支援に取り組みます。
今年も自治会長や民生委員の皆さまにご協力いただき、募金を呼びかけますので募金の趣旨をご理解いただき、温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

赤い羽根こども劇場「みんなでわくわく事業」



幼稚園、保育園・所、こども園、子育て支援センター等へ「大型絵本、パネルシアター、ヒノキ製木工玩具」の中から一つを選択いただきお贈りします。(R2実績:24件)

サンタクロース派遣事業



クリスマスの催しを実施される市内の保育園、幼稚園等にサンタクロースを派遣します。

新入学児童ランドセル 購入助成事業



令和4年4月に小学校へ入学する子どもがいる一人親家庭等に購入費の一部を助成します。
申し込み締切:R4.2/14
(R2実績:13件)

昨年度のランドセル購入助成事業 ありがとうメッセージ (保護者からの感想)

- ・“たすけあい”の気持ちの温かさを改めて感じました。ありがとうございました。
- ・コロナのこともあり生活も厳しかったので助成金は助かりました。

読者の
感想より

こんにちは社協です!の表紙に毎号素敵なお家族皆さんの笑顔に癒されます。市外に多くの人達が流出する中で市内に住まわれている次世代が育っていくことは大変素晴らしい事だと思います。(山崎町)

食でつながる みんなの居場所

～『にこにこ食堂』オープン！～

このシリーズでは、住民のだれもが「ふだんのくらしのしあわせ(ふくし)」を実現できる地域づくりをめざした取り組みを紹介します。



「いらっしゃい！」元気なあいさつでお出迎え
天気にも恵まれ、あつという間の楽しいひと時

10月30日(土) 波賀ふれあい市場にこにこマート(旧Aコープ波賀隣り)で、子どもたちをはじめ誰もが参加できる地域の食堂『にこにこ食堂』がオープンし、約100人の参加がありました。

この取り組みは、今年2月に本会の生活支援コーディネーターに子ども食堂立ち上げの相談が入り、まちづくり団体やボランティア、学校や子育て関係者などに呼びかけ、有志でグループを結成。町内の幼稚園や保育所、小・中学校へチラシを配ったり、コープこうべやフードバンクはりま、市内の商店や地元の野菜生産者などに食材や備品の協力を得てこの日を迎えました。

「カレー美味しかった。おかわりしたで」「次はいつあるん?今度は友達誘ってくるわ」と、食事の他に



「何が出るかな...」
大人気のお菓子の
つかみ取り

もお楽しみが用意され子ども達は大喜びでした。「来てもらえるか心配だったけど子どもがたくさん来てくれて良かった。協力いただいた皆さんに感謝です」と、いきいきと話されるスタッフの姿が印象的で、参加者やスタッフ、協力者など関わる人みんなが元気になれる地域の居場所になっていました。



「ええのができたよ」
ハロウィンの工作コーナー

反省会では、参加者の様子や改善点、次回開催について協議され、「毎月開催を目指したい」と、今後は地域へ出向いての開催も計画されています。

社協では、こうした地域のみなさんが主体的に取り組まれる地域の居場所づくりを今後も応援します。(コミュニティワーカー 森井裕矢)

第4次地域福祉推進計画を進める会委員 (敬称略)

氏名	選出区分
◎藤原 誠	学識経験者 ※委員長
○水口 正己	社協理事 ※副委員長
飯田 聡	企業関係者
谷尻 博誉	教育関係者
中村 圭三	健康・医療関係者
加藤 智子	健康・医療関係者
大路 貴広	NPO団体
進藤 恭児	地域住民代表
大垣 陽子	地域住民代表
小沼 経子	山崎地域福祉推進委員会
植木由喜子	一宮地域福祉推進委員会
西中登美子	波賀地域福祉推進委員会
亀井 欣也	千種地域福祉推進委員会
三木 義彦	行政

上半期の評価と合わせて、委員自身の日々の活動で気になることや想いなどみんなで共有しました



グループワーク～やすらぎ福祉センター～

10月28日(木)、「第4次地域福祉推進計画を進める会」を開催し、4次計画(3年度上半期)の進捗状況について報告しました。委員からは、「コロナ禍でがんばって取り組んでいる」「地域活動の大切さを再確認した」「上半期できなかったことを下半期で計画的に」「社協の活動についてまだまだ知らないことが多い」と意見をいただきました。上半期の課題を整理し、下半期に活かせるよう取り組んでいきます。

(地域福祉課長 波多野好則)

第4次地域福祉推進計画 ～進める会で上半期を点検～

市V連理事研修会 地域の特性を知ることが 災害時の強み



10月20日(水) 宍粟市ボランティア連絡会理事10名がいつ起こるか分からない災害に備え防災の研修会を開催しました。

「“mimosa” 防災女子グループ」の防災士から、被災地支援の体験談や、防災の知識について話を聞きました。同連絡会会長の進藤弘子さんは「地域の特性を理解することも災害時の強みになると知りました。日頃から出来ることを考え備えたい」と話されました。これからは宍粟市ボランティア連絡会で防災の意識を高め、活動を進めていきたいと思えます。

(ボランティアコーディネーター 田中万葉)

こどもホームステイ事業 「オンライン面会」で みんなが笑顔に!



初めての試みでしたが、ファミリーと子どもたちの笑顔が何よりの収穫! ~やすらぎ福祉センター~

10月31日(日)に、こどもホームステイ事業「オンライン面会」を行いました。

昨年に続いて、従来の受入れができないことから、児童養護施設やホストファミリーの意見を聞く中で、ZOOMを活用した面会を企画しました。

当日は、面会を希望のファミリー6組が4施設の子どもたち(6名)と再会。初めは恥ずかしさもありましたが、段々と会話も弾み自然に笑顔がこぼれ、また涙目の方も見られました。

参加者からは、「久しぶりに顔を見て話せてよかった」「大きくなってのびびっくり。成長がみられてよかった」と感想が聞かれ、あたたかい貴重な時間を過ごしていただきました。今回、ご参加いただいた施設やファミリーのみなさん、ありがとうございます。(地域福祉課副課長 坂本幸子)

コロナ禍でもつながろう! ボランティアは楽しい

ボランティア通信を ご覧くださいね



左から山崎支部:「ふれあいの輪通信」、一宮支部:「ボランティアの風」、波賀支部:「花いちりん」を発行しました

ボランティア連絡会では、地域のみなさまに活動を知っていただくため、またコロナ禍でも会員同士がつながり続けるため、通信を作成しました。紙面では、コロナ禍で工夫を凝らしながら活動を楽しむ様子などを掲載しています。社協ホームページからもご覧いただけます。

▲問い合わせ: 各支部

第15回やまさきボランティアフェスタ 「感動した」「元気をもらえた」



日々の生活や活動につながる話でした~11/7宍粟防災センター~

山崎ボランティア連絡会で毎年開催のボランティアフェスタ。昨年、コロナの感染拡大により延期となり、今年度も、イベントを行うことが難しい中で、会員同士が顔を合わせる機会を作りました。

フェスタには、20グループ94名の会員が参加。地元宍粟市の前田良さんを講師にお迎えし、「パパは女子高生だった」と題して講演いただきました。

前田さんの実体験に基づいたお話に、「とても感動して前向きな気持ちになった」「私たちが元気をもらえた」など、たくさんの声が聞かれました。

また、フェスタに長年ご協力いただいている山崎ライオンズクラブ様の功績をたたえ感謝状を贈りました。来年は、賑わいの中でフェスタが開催されることを祈るばかりです。(山崎支部 波多野好則)

やさしさ♡ありがとう 善意銀行だより

(10/1~10/31受付分)
(順不同、敬称は略させていただきます。)

◆金銭預託

☆供養として

森本 裕 西深 金一封

広石 一郎 奥西山 金一封
前田 尚三 奥西山 金一封
☆地域福祉のために
T・M 生谷 金一封
T・M 宇原 金一封
やまさき文化大学歌謡部 金一封
匿名 山崎町 硬貨預託
匿名 一宮町 金一封

一宮町議友会 一宮町 17,000円
☆福祉用具のお礼として
匿名 山崎町 金一封
匿名 一宮町 金一封
高畑 育夫 上野 金一封

金銭預託
合計 **157,204円**
あたたかい善意の預託ありがとうございました。



◆物品預託

☆切手・古切手

木村 きぬ糸 下町
前野 徳子 生谷
しそудリームプロジェクト
長田産業(株) 千本屋
山陽設備(株) 庄能南
鉄屋酒店 庄能南
森辻 廣吉 上ノ下
片山 昭悟 金谷
ツインリング福岡 青木
福井 敏乃 上寺
(株)安井書店 本町
藤井 善光 三谷
藤多 圭子 青木
塚本 具子 寺町
井口住建 御名
NPO 地域を元気にする会 御名
グリーン工房いなざわ 今宿
森方工業(株) 土万
志水板金工業(株) 土万
藤原設備 今宿
山本 悦子 福知
光陽サービス(有) 上岸田

植木石材店 福知
岸元設備 上野
コスモ精工(株) 安賀
木原朗司法書士事務所 河呂
千草カントリークラブ 鷹巣
山崎運送(株) 須行名
宍粟総合病院
宍粟市建設課
一宮市民局北部事務所
西神中央法律事務所 神戸市
匿名 5件
☆未使用・書き損じハガキ
横野 福代 須賀沢
森辻 廣吉 上ノ下
岸元設備 上野
匿名 2件
☆ベルマーク・ロータスクーポン
藤多 圭子 青木
塚本 具子 寺町
岸元設備 上野
匿名 5件
☆プルタブ
前野 徳子 生谷
しそудリームプロジェクト

森辻 廣吉
横野 ゆきみ
チャリティーショップ道
調理ボランティア
スマイルグループ
木原 朗
38会
渡辺
匿名 4件
☆テレフォンカード
上垣 義博 戸倉
匿名 1件
☆介護用品
横野 福代 須賀沢
柳川 志都栄 元山崎
久内 初子 西安積
秋田 哲司 閨賀
匿名 3件
☆手芸品
匿名 1件
☆衣類
塚本 具子 寺町
小林 正和 中
廣本 利文 大歳町

匿名 1件
☆日用品他
柳川 志都栄 元山崎
塚本 具子 寺町
上垣 義博 戸倉
匿名 3件
☆食料品
お米・もち米
藤原 正憲 斉木
森本 守 嵯峨山
匿名 2件
そうめん
匿名 波賀町
枝豆
溝脇 勉 杉田
レトルト食品
塚本 具子 寺町

社協賛助会員のご紹介

内山 泰一 井内

令和3年7月大雨災害義援金へ
社協山崎支部募金箱
2,320円

～社協が取り組む“食の支援”～

余剰食品を社協へご寄付ください



宍粟市社協では、各家庭や企業、職場などで眠っている食品(米、レトルト食品、インスタント食品、缶詰など)のご寄付を善意銀行で受付けています。

各支部で食品を受付けていますので、みなさまからのご協力をお待ちしています。

2022年

新春

凧あげの集いは中止します



播磨一宮凧の会

読者の
感想より

今月号も社協を読んでいます。内容も豊富で又ファイトをもらえる内容が多いので自分自身の元気のもとになります。いつもごころうさま!(山崎町)

“いんふおめーしょん”は、市内の福祉情報を紹介するコーナーです。福祉関係者のみなさん、紹介したい行事等がありましたら、社協までご連絡ください。

豪雪時の雪かきボランティア ～みんなで支え合う活動にご協力を～



登録者募集!

(H29.2.18 戸倉地区)

この冬大雪が降り、高齢者や障がいがある方の生活に大きな影響が生じる場合に備え、「雪かきボランティア」の登録者を募集します。

登録対象 高校生以上で健康な方

登録・活動期間 令和3年12月1日(水)
～令和4年2月28日(月)

登録から活動までの流れ

登録用紙に記入し、申込みをしていただきます。雪かきボランティアによる支援が必要となった時に、登録者に連絡し、雪かき支援チームとして活動に取り組んでいただきます。

問合せ 本部 ☎ 72-8787



ご協力ください “募金百貨店プロジェクト” 11/1(月)～11/30(火)

宍粟市共同募金委員会では、今年も「募金百貨店プロジェクト」に取り組みます。

「募金百貨店プロジェクト」とは、プロジェクトに協力いただく事業所(お店)で、対象となる商品を購入したり、サービスを利用することで、その売り上げの一部が募金となります。ご協力をよろしくお願いいたします。

入浴大人ひとり利用 揚げかきもち1袋購入
される毎に2円の寄付 される毎に5円の寄付
○フォレストステーション 波賀 ○道の駅みなみ波賀
○道の駅波賀

○株伊沢の里



詳しくは宍粟市共同募金委員会
☎72-8787まで

お正月お餅の予約受け付けます!!

「ワークプラザすぎの木」では お餅の販売をしています

「ワークプラザすぎの木」は、障がいのある人の就労と自立を支援する事業所です。きねつき餅の製造販売を行っており、年末には、お正月用の鏡餅や小餅の注文を受け付けますのでよろしくお願いいたします。



お正月にどうぞ!

お餅代金 1升1,800円(税込) (宍粟産米使用)

○ご注文は2升以上をお願いします。

○1升で小餅にして約40個作れます。

◎お正月用のお餅は、12月28日(火)が受取最終日です。

◎詳しい注文書は、ワークプラザすぎの木のホームページをご覧ください。

【問合せ】 NPO法人しさわ

就労継続支援B型「ワークプラザすぎの木」
山崎町宇野319 ☎65-0170 Fax 65-0177

男性介護者料理教室 受講生募集!

食べることの大切さを改めて学び参加者同士交流しながら楽しく調理をしませんか。

2会場で開催しますのでご都合のよい日に参加してください。

と き：①11月17日(水) 13:30～15:00

②11月22日(月) 13:30～15:00

場 所：①宍粟防災センター

②メイプル福祉センター

内 容

○栄養士による食の大切さについて学ぶ

○簡単で栄養のある料理の実践

○参加者同士の交流

参加費：300円

定 員：各10名

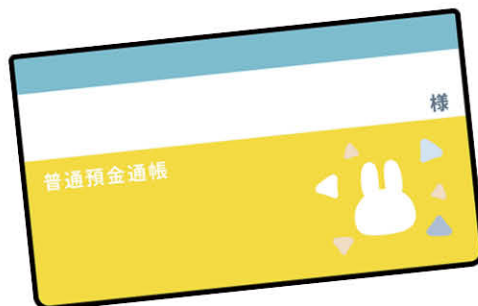
▲問い合わせ：各支部





Q 私には小学校1年生の子どもがいます。夫とうまく家庭環境を築くことができず離婚することになりました。

夫から、「子ども名義の通帳は、夫婦で稼いだ金が入っているから、財産分与で分けるべきだ」と言われました。子ども名義の通帳も財産分与の対象になるのでしょうか？



A 財産分与とは、婚姻生活中に夫婦で協力して築き上げた財産を、離婚の際にそれぞれの貢献度に応じて分配することです。子ども名義であっても夫婦いずれかの収入が原資である場合、実際には夫婦の協力によって形成されたものなので、財産分与の対象となります。

ただし、子どもに対する贈与の趣旨でなされたと認められる場合、あるいは子の自由な処分に委ねられたものは、子どもの特有財産として財産分与の対象から外れます。

例えば、お年玉・お小遣い・入学祝い金は、子どもに対して贈与されたものなので、財産分与の対象とはなりません。出産祝いは、その趣旨が円満な婚姻生活の維持を目的として贈与されたような場合、財産分与の対象となる可能性があります。双方異論がなければ子どものためのものだとして財産分与の対象から外すこともよくあるでしょう。

他方、出産一時金、児童手当、自治体からの給付金等は、法律上は親に対して給付されるものであることが多いので、財産分与の対象となる可能性があります。

実務上よく問題となるのは、入金の前原資が何なのか明らかではないことです。通帳にお金を入れるときには、内容を明記しておくべきです。子どもの立場でも、自分がもらったものだとはっきり書かれているとうれしいのではないですか？

【西神中央法律事務所（神戸市西区） 弁護士 荻埜 敬大】

このコーナーでは、皆さまからの相談や質問を受付けています。

郵便
または
FAXで

〒671-4137 宍粟市一宮町閨賀300 宍粟市社会福祉協議会
FAX 0790-72-8788

社協理事会だより

第167回(第9期第4回)理事会
日時 10月26日(火) 午後1時30分
会場 やすらぎ福祉センター

【議事】
① 評議員候補者の推薦について
【協議・連絡事項】
① 令和4年度宍粟市予算に関する要望について
② 評議員選任・解任委員会の開催について
③ 上半期監事監査の開催について
④ 次回理事会の開催について
⑤ 社協組織検討会議(第3回)の開催について

以上のことを協議しました。

暮らしの相談・お困りごとは社協へ！

宍粟市社協
総合相談のご案内

結婚相談
日時 12月2日(木)
午後1時30分～4時
会場 宍粟防災センター

無料法律相談
日時 12月17日(金)
午後1時～4時
定員 6名(予約制・お一人30分)
会場 宍粟防災センター

お問い合わせ
社協山崎支部(062-55530)

相談無料
秘密厳守

お気軽に
アクセスを

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては開設中止になります

いきいきライフ やっぱり宍粟はいいな

二井 小侑希さん(20歳) 一宮町須行名



愛犬の三三ちゃん

夏休みのボランティア活動はどうか

二井 地域でボランティア活動をされている方がたくさんいることに驚きました。プレゼントを届けたはりま一宮こども園の子どもたちや先生と関わって、地域の方の温かさを改めて知りました。私が暮らしている町っていいなって思いました。これからも地域の活動に参加していきたいです。



古切手のしおりを作製し子どもたちへプレゼント

好きなことがたくさんですね

二井 絵を描くことも好き、写真を撮ることも読書も…なんでも影響を受けやすいです(笑)。コロナの自粛期間で、普通の学生生活より自分の時間ができて、お菓子づくりや編み物や刺繍にも挑戦しました。喜んでくれる人がいる、自分が楽しくいられることを大切にしています。



古切手のしおりづくりに挑戦

学生生活はどうか?

二井 兵庫教育大学に車で通っています。入学してからコロナの影響でオンライン授業が多く、友達や先生と直接会うことがあまりありませんでしたが、今ではグループワークなども増え、学生どうしでアイデアを出し合ったり共同作業の時間が楽しいです。社会福祉協議会がボランティア活動の窓口になっていることも大学で知りました。

学校の授業で友達と制作した壁画アート



将来の夢を教えてください

二井 学校の先生を目指しています。得意な教科は英語かな。自分の特技や強みを活かせる場所で先生かなあて考えました。まだまだ悩むこともあるけど、好きなこと得意なことが伸ばせられたらいいな。生徒ひとりひとりに目を向けられる先生になりたいです。

なにごとにも積極的で丁寧に关わる姿が素敵な二井さん。現役の大学生が地元でボランティア活動に参加し、うれしく思います。これからも地域と関わりをもっといただけることを楽しみにしています。趣味に勉強に大変なこともあると思いますが応援しています!
(ボランティアコーディネーター 田中 万葉)

宍粟市の福祉指標 (令和3年10月31日現在)

	人口	65歳以上人口	高齢化率	R2.10月末 高齢化率
山崎	22,560	7,540	33.4%	32.8%
一宮	7,536	2,965	39.3%	38.1%
波賀	3,323	1,409	42.4%	41.3%
千種	2,665	1,184	44.4%	43.1%
全体	36,084	13,098	36.3%	35.5%

資料は宍粟市市民生活部提供

※この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部を活用し作成しています。
※当広報紙に掲載している氏名および写真等については、ご本人の承諾を得て掲載しています。

ふくし
パズル
NO.196

□にあてはまる漢字2文字を考えてください。

仮
場

ヒント
P4 コロナで出会えない今の時代だからオンライン〇〇を実施

はがき、FAXで、パズルの答えと住所、氏名、今月号の「こんにちは!社協です!!」に対する感想を記入し、応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に粗品を進呈します。 **※切り** 令和3年11月30日

住所 〒671-4137 宍粟市一宮町関賀 300 番地

FAX 0790-72-8788

宛先 宍粟市社協「ふくしパズル」係

10月号の答え「難民」
右の方が当選されました。
(敬称略)

金尾 良子(山崎町) 菅原 敬子(山崎町)
前田 幸子(山崎町) 栗山きよみ(山崎町)
田中 みお(山崎町)